

NHK学園 さくら短歌大会大賞

〈自由題〉

夏山を降りたあのひとが待っていた地下の茶房で聴くジャニスイアン

栃木 染宮千美

河床までビードロの音がとどいたら氷の子どもの生まれる合図

愛知 河本 つぐむ

△題詠「朝」▽

万国旗かざられ出航するごとく朝日に光る建て売りの屋根

宮崎 大重 知加子

日本歌人クラブ賞

ぼつぼつと幼ながかなを読むごとく友は語りぬ壊れゆく夫を

大阪 臼井 弘子